

2023年4月21日
株式会社名古屋銀行
株式会社日本政策金融公庫
名古屋支店農林水産事業

名古屋銀行と日本政策金融公庫が協調融資を実施

～株式会社南部食鶏の「純系名古屋コーチン」海外販路拡大を支援～

株式会社名古屋銀行八熊支店（以下：名古屋銀行）と株式会社日本政策金融公庫名古屋支店農林水産事業（以下：日本公庫）は、株式会社南部食鶏（本社：愛知県名古屋市 代表取締役：杉本 康明）に対し協調融資を実施しました。

今回、日本公庫は農林水産物及び食品の輸出の促進に関する法律（「輸出促進法」）の改正に伴い2022年10月に創設された制度「農林水産物・食品輸出基盤強化資金[※]」を活用した融資を、名古屋銀行は海外への販路拡大に向け必要となる事業資金の融資をそれぞれ実施することで、当社の「純系名古屋コーチン」を輸出する取り組みを支援しました。

※農林水産物・食品輸出基盤強化資金は、輸出促進法に基づく認定を受けた輸出事業計画に従って我が国で生産された農林水産物・食品の輸出に取り組む事業者向けの融資制度です。

《ポイント》

○ ISO 22000 認証工場から安心・安全の「純系名古屋コーチン」を提供

当社は昭和40年に創業、全国でも屈指の知名度を誇るブランド地鶏「名古屋コーチン」の精肉・加工品の製造・卸売業者です。愛知県内8か所の“純系名古屋コーチン専用”農場で飼育された鶏を、ISO 22000/2018 認証を取得した、品質・衛生管理が徹底された工場で加工し、安心・安全な商品をお届けできることが特徴です。

○ コロナ禍における外食需要の低迷をうけ、販路を海外に拡大

名古屋コーチンはその高い知名度とブランド力により、旅行客を中心に多くの消費者に愛されてきましたが、コロナ禍により売上に大きな打撃を受け、新たな販路の開拓と更なるブランド価値の向上が課題となっていました。

こうした中、当社は「純系名古屋コーチン」の海外への販路拡大を計画、シンガポールの輸出施設認定の取得に向けた工場改修に取り組むこととしました。

○ 名古屋銀行と日本公庫が連携して取り組みをサポート

日本公庫は、農林水産省東海農政局の輸出産地サポーターの助力を得ながら、当社の輸出事業計画策定をサポート。また、名古屋銀行は事業構想段階から日本公庫と連携・協力し、輸出取り組みの開始を資金面から後押ししました。

名古屋銀行および日本公庫は引き続き連携し、地域の中小企業を積極的にサポートしてまいります。

＜融資先の概要＞

企業名	株式会社南部食鶏	代表者	代表取締役 杉本 康明
住所	愛知県名古屋市熱田区二番二丁目4-5	事業概要	精肉製造卸及び同加工品の製造販売
株式会社南部食鶏へのお問い合わせ TEL：052-651-7288（杉本代表取締役）			

＜お問い合わせ先＞

名古屋銀行 経営企画部 広報グループ TEL：052-962-7996（担当：横田）

住所：名古屋市中区錦三丁目19番17号

日本政策金融公庫 名古屋支店農林水産事業 TEL：052-582-0746（担当：外崎、武田）

住所：名古屋市中村区名駅3-25-9 堀内ビル6階